

茅ヶ崎公園体験学習センターの休館日の見直しの考え方

1 施設の開設と休館日設定の経緯

平成31年1月に開館した茅ヶ崎公園体験学習センター「うみかぜテラス」では、市民の皆様が意欲的に体験学習に取り組んでいただけるよう、施設の貸し出しや自主事業を実施することにより、さまざまな学びや体験を通じて、子どもから高齢者まであらゆる世代の交流促進を図ることを目指しています。

開設に当たっては、旧福祉会館や旧海岸青少年会館で活動されていた皆様が、引き続き、体験学習センターでも活動していただけるよう、また、新たな活動も加わることを見据え、2つの施設よりも多い貸室やフリースペースを設置するとともに、公民館等の休館日との重複を避け、毎月第2火曜日のみを休館日とした経緯があります。

<参考；これまでの経過>

平成29年12月18日～ 平成30年1月23日	「(仮称)茅ヶ崎公園体験学習施設の管理運営の基本的な考え方(素案)」についてのパブリックコメント実施
平成30年7月2日	茅ヶ崎公園体験学習センター条例制定
平成30年7月24日	市民公募により施設の愛称を「うみかぜテラス」に決定(記者発表)
平成31年1月5日	茅ヶ崎公園体験学習センター開館

2 休館日見直しの背景

このように市民の皆様の活動の場が広がることを想定し、月1日の休館日とするとともに、それぞれの活動の日時が極力、競合することのないよう利用時間の単位を1時間ごととさせていただきますが、他の公共施設の休館日である月曜日は体験学習センターでも稼働率が低いことが明らかとなりました。

<参考；曜日ごとの稼働率（令和元年度）>

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	全体
稼働率	25.2%	31.1%	34.2%	36.2%	37.8%	40.0%	30.2%	33.6%

(稼働率＝利用時間の実績／全部の貸室を利用した場合の最大利用時間×100)

また、施設の管理運営上、維持管理点検や法定点検のため、月1日の休館日以外に不規則に臨時休館日を設けなければならないことにより、施設利用者にご不便をお掛けする等、月1日の休館日が逆に運営の非効率化を招いていることも顕在化してまいりました。

3 休館日見直しの方向性

こうした状況等を分析し、検討した結果、施設の休館日については、「月1日」から「週1日」とし、運営の効率化を図ることが望ましいとの判断に至りました。

なお、休館日は、利用状況等の統計データや令和2年9月から10月にかけて実施した利用者アンケートの結果等を総合的に勘案し、利用実績や利用希望の少ない「月曜日」と

します。

月曜日を休館日とすることで、月曜日を中心に活動されていた皆様にはご不便をお掛けすることとなりますが、体験学習センターの施設のご利用案内や活動団体のご紹介等、運営面を一層充実してまいります。

また、施設の維持管理に必要な点検や修繕をさらにきめ細やかに行い、利用者の皆様の利便性を高めてまいります。

(参考) 茅ヶ崎公園体験学習センター条例施行規則【現行】

(休館日)

第2条 条例第3条の規定による休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 毎月第2火曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときはその翌日とし、当該翌日が休日に当たるときは当該休日後の直近の休日以外の日とする。

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館日に開館し、又は臨時に休館日以外の日を開館しないことができる。

※休館日の見直しにあわせて、上記「茅ヶ崎公園体験学習センター条例施行規則」の改定を検討しています。

4 今後のスケジュール（予定）

令和3年	3月	パブリックコメントの意見への回答を公表
	6月	改正例規の公布
	6月～9月	市民へ周知
	10月	改正例規施行